

LINE 通信

2024/2/15

ジョブカフェ さくら



《デコポン豆知識》

上部がこぶのようにぼっこりと盛り上がっているユニークな見た目がチャームポイントのデコポン。その名の通り、頭（デコ）がポンと飛び出ているのが特徴。

デコポンと名付けたのは熊本県。最初は長崎県で作られたそうですが、見た目が悪いから売れないだろうと市場に出まわらなかったそう。そこに目をつけたのが熊本県。熊本県が不知火の中でも、特に甘いものを「デコポン」という名前をつけて売り出したところ、味の良さと可愛い名前で売れたのです。しかも、果物では唯一商標登録されています。

ところで、デコポンの「デコ」の中は実際にむいてみると、特に何も入っていません。（空洞という意味ではなく、ミカンの白い部分が入っているだけ）

なぜ「デコ」ができるかと言うと、その秘密は気温。昼と夜の気温差が大きければ大きいほど“デコ”ができやすくなるんだそうですよ。

人も働き方もいろいろ いっしょに見つけよう！
自分らしい働き方